

ブログを書く際の効率化はパターン化にあった。

穹音春海

■本文

チーム穹音の皆様、
お久しぶりですね ^^

最近も色々と勉強しています。

金持ち父さんと貧乏父さんで有名なロバート・キヨサキ
さんですが、彼の書籍である、

「金持ち父さんのキャッシュフロー・クワドラント」という書籍が
なかなか良い事書いてます。

私達は起業家なので、
自分がビジネスモデルの中にしっかりと
取り入れられてしまってますね。

ですが、本当のお金持ちというのは、
自分をビジネスモデルの中に加えなくても自動化できるそうです。

実際私のやっている情報商材アフィリエイトなんかは、
その人の知識量や考え方がもろに出るので、
なかなか自動化というわけにはいきません。(; _ _)

ですが、物販ビジネスやトレンドアフィリエイトであれば、
専門知識もいらないので、簡単に外注化する事が出来るんですよ。

情報商材アフィリは確かに儲かりますが、
自分をビジネスから切り離す事が出来ない為、
自動化の難易度としてはなかなか厳しいのかもしれない。

それに対して、
こちらの金持ちと父さんの続編であるこちらの書籍では、
ビジネスオーナーや投資家と言った、
自分がいなくても仕事が回るシステムと言った、
自分が未知のジャンルについて書かれています。

読むと勉強になる事間違い無しですよ。

⇒[金持ち父さんのキャッシュフロー・クワドラント](#)

アフィリエイトで稼ぐ事とは全然違いますが、
色々と勉強になる事は含まれてますよ。

さて、
楽しい話もした所で、
今日はブログ記事のパターンについて
お話して行きましょう。

■ブログ記事のパターン

私のブログは、
基本的にこんな構造をしています。

○イントロ（前置き）



○本文（論の展開）



○結論（まとめ）



○他にも読んでおいて欲しい記事へのリンク

これは俗に言う IBC の法則という、
段取りテクニックにそってます。

I……イントロ intro

B……ボディ body

C……コンクルージョン conclusion

まずは楽しい話や
実績の話をして興味を持たせてから、
本題にスムーズに入っていく…

こんな感じの流れですね。σ(・ω・)

脳って言うのは、

習慣化(=パターン化)させる事でエネルギーを省略する生き物ですので、
記事の構造も私のようにパターン化してしまうと良いかもしれません。

そうですね、

これは大学受験で言うと、

パラグラフリーディングに近いです。

英語はどこまでも構造的な文法から出来てますが、

このようにしておくとう理解が早いです。

見出しでパラグラフを区切っていくイメージです。

私の場合は結構ミーハーと言うか、知識中毒者なので、

結構深い所まで詰め込みすぎる癖があるのですが、

これは真似しなくていいです。(苦笑)

■ネットビジネスで必要なもう一つの[L]

セールスやプレゼン、コミュニケーションであればそれだけでも良いですが、ネットビジネスの場合は+aとして、L(link)を入れてあげましょう。

というのも、大体の人はいちいち誘導してあげないと行動してくれないからです。

人間は記事を読ませれば読ませるほど、好意を持ってくれますから、(これをザイオンス効果って言いますね。)
記事をたくさん読ませれば読ませるほど、読者に影響力を持たせる事が出来ます。

これはあまり表には出てきませんが、1つ裏話をおきましょう。

…というよりも、私の失敗談です。(.-.)

STG マーケティングで自分のジャンルを決めた後にぶつかる壁は、

- ・ペラサイトビジネス
- ・パワーブログビジネス
- ・ポータルサイトビジネス

こんな感じで、

サイトをどうするかって言う方向に頭が働く時期があると思います。

浪人の頃の私はとても無知だったので、
リンクの知識も、内部 SEO の知識も無かったけれど、
私がネットサーフィンをした時に読むサイトの100%が
きちんとしたパワーブログだったので、
私もパワーブログを作る事に決めました。

ですが、実際に100記事作ってみた所で、
100記事全部読んでくれる人なんて1人もいませんでした。

要するに何が言いたいのかというと、

「記事を書くだけじゃ稼げない。」

って事なんです。

何故なら、

人は知りたい情報を読んだらブラウザバックするのが基本だからです。

そんな時、情報商材アフィリエイトの方が記事でこんな事言ってました。

ネットビジネスで読者って言うのは
サービスを受ける立場(お客さん)なのね。

それで、リンクって言うのは、
あなたの代わりに24時間全自動で作用する、
ブログの案内人なの。

サイトマップを案内人がわりにする人は多いけれど、
サイトマップをいちいちクリックしてくれる人が
どれくらいいると思う？

……実際には1割もないのね。

私はたくさんのアフィリエイトの方から
知識を吸収させてもらってますが、
この時私は気付いたわけです。

「記事にリンクを張らなくちゃ、直帰率が高いのは当たり前なんだ。」

そしてそれから、
私の記事のほとんどにリンクが付き、
その結果直帰率は最高で10%以下まで落ちましたとき、おしまい。

直帰率平均73%だった私が、
最高直帰率9.7%まで落ちた時にはびっくりしました、マジで。

今でも直帰率は30~20%くらい、
5人に4人は色んな記事を読んでくれています。

直帰率1ケタなんてあり得ないって思うかもしれませんが、
…あるみたいですよ。

■シナジー効果もおまけで付いてくる。

SEO を学んでいる人なら

分かると思いますが、どんどん内部リンクの重要性が増している事は、あなたも知る所だと思います。

なので、記事にガンガンリンクを張って、

読者にたくさんの記事を読ませる努力って言うのをして行くだけでも、十分に効果ってあります。

SEO は難しいって言うのは、

質問などでもよく来る話ですが、

私のこの話を聞いて、

「SEO が出来る人からしてみれば、

SEO なんてのはただのリンクマジックにすぎません。」

リンクをしかける

⇒人がたくさんの記事を読んでもくれる。

⇒滞在時間が上がり、直帰率が下がる。

⇒google 先生に評価される。(結論)

私のブログでの SEO 対策なんてこれだけです。

後はコンテンツで属性集客してたら回りから

「SEO が出来る人」だと思われてました。(暴露)

■難しい話へのニーズ

高度で抽象的なノウハウを求めている人には
実に残念な話ですが、**難しい話って言うのは役に立ちません。**

これも論理で証明できますが、
頭の悪い人ほど高度なノウハウを学びたいと思うからです。

高校の頃に難しい積分の公式をつかって
問題を解いてドヤ顔をしていた人がいたと思いますが、（私とかですね。）
本当に出来る人間は台形の面積を出して、
そこから簡単な積分計算でいらぬ部分を引いて答えを出しますよねw

ただ、人間って言うのはカッコいいものが好きな生き物でもあるので、
物理の公式とか、難しそうに「見える」ってだけで興味を示す人がいます。

だから、売る方の視点になると、
論理上だけの「カッコいい」ノウハウって言うのも、
実際に購入する人の「自己満足」を満たすニーズがあるわけです。

実際の例で言えば、大学にはたくさんの経済学者がいますが、
彼らの理論は理想的すぎてビジネスじゃ使い物にならないって言うのは
よく言われていますよね？

それと同じです。

■じゃあ、リンクを張る位置はどうなのよって話。

「じゃあどこにリンクを張るのが一番良いのよ？」

という話になっていくわけですが、
それは一番最後に決まっていますよね？

ブログの最初にリンクを張った場合、
読者が必要としてる記事に集中できないわけですから、
これは読者を困らせる結果になってしまいます。

ブログの中間もそう。

一番リンクが活躍するのは、
間違いなくブログを読み終わって、読者が、

「じゃあ、これで帰ろうかな」

って思った時です。

ここで、そのまま手を振って素直にお客さんを逃がしてしまう
「ぐう無能さん(笑)」

ここで、

「こんな記事を他の方も読んでくれてます、この記事と関連性もあるので、是非こちらも読んで行って下さいね♪」

こんな風にアプローチする「ぐう有能さん。」

あなたはどちらになりますかって話ですね。

……もちろん有能さんですよ。

例えば、新世界アフィリエイトを購入してくれた方はアフィリエイトで稼ぐ方法は「遊園地だ」という事を学んだと思います。

次々にアトラクション(=記事)を楽しんでもらって、自分の世界で楽しんでもらって、仲良くなって、その結果お金を使ってもらうわけです。

知らない方はこちらのセールスページを
読んでください。

<http://midorin01.sakura.ne.jp/info/archives/876>

じゃあどうやって「思う存分」楽しんでもらうのかって言ったら、コレなわけですね。

……これって言うのは「リンク」の事ですよ。

リンクが看板になってくれるわけです。

⇒[次のアトラクションはこちらをクリックです。](#)

……ほらね。

上の演出は文字の色を変えただけですが、
思わずクリックしてしまった方もいるのではないですか？

■チーム穹音のあなたへ

おそらくアフィリエイトビジネスを
今まで真面目に考えてきた方もたくさんいると思うのですが、
アフィリエイトビジネスなんて、
「そんなもの」なんですよ。

「SEO」

「集客」

「教育」

「……(´・ω・`)?」

こんな堅苦しいものではなくて、

「どうすれば読者が楽しめるのか？」

「どうしたら読者に使いやすいサービスが出来るのか？」

「どんなサービスをしたら、どんな人が集まってくるのか？」

こう言った事を考えるお仕事です。

堅苦しい事ばかり考えたって
仕方がありません。

アフィリエイトは馬鹿でもなれると言うのは、間違いなく「嘘」です。

アフィリエイトの事を理解している人間が勝ちます。それはトップアフィリエイトと呼ばれる人達を見ても分かると思います。

ですが、トップアフィリエイトが考えているのって言うのは、

- 人を楽しませる事
- 人に自分を好きになってもらう事
- 人が利用しやすいようにブログを改造する事

こんな感じで、決して難しい事を考えているわけじゃないんですよ。

実際私が特典などでさんざん教えている、

「皆がやってなくて、私がやっている事」

というのも、ちょっと考えれば分かるような事です。

ですが、

「ノウハウさえやってれば稼げる」

とか

「テクニックがすべてだ」

とか、

そういう事を考えている人には
絶対に思いつけない事です。

だって考えてみてください。

新世界アフィリエイトは19800円の商材ですが、
19800円払って学ぶ事が、

「自分のブログでお客様に楽しんでもらう事でお金を稼ぎましょう♪」

なんですよ？

しかもこの商材は私も含めて
多くのアフィリエイトターが

「面白い」

「稼げる」

こう言っているわけです。

■さいごに・・・

今回はブログのパターン化（IBCLの法則）から始まって、
そこからL（リンクの法則）に話が発展して、
リンクノウハウの話に話が発展して、
そこから新世界アフィリエイトの例が出てきて、
あなたのやるべき事がハッキリと分かったはずですよ。

たったこれだけの事でも、

「穹音さんは本物」

「穹音さんについて行けばホントに稼げるかも」

って思ってくれる人がいるし、
私のファンになってくれる方がいます。

ですが、もうお分かりだと思いますが、
難しい事してませんよね？

東大生ほど参考書（発展レベル）よりも教科書（基礎）
を重視するのとまったく同じ事なのです。

ただ、その基本的な知識に対する理解が深いから、
本当の意味で「凄い」わけですよ。

今回はめちゃくちゃ基本的で、
めちゃくちゃ当たり前だけど、
実践者の少ないノウハウについて書いてみました。

稼げるのはきちんと理由があるので、
ノウハウばかりでなく心の目で相手のビジネスモデルや戦略を
見抜いて下さい。

ちなみにチーム穹音のメンバーには特別に教えておきますが、
人って知識が大好きな生き物なので、

自分の頭で考えさせてみたり、
知的快樂（＝知る快樂）を与えられるような記事を作成してみると
効果が高いです。

それでは、
今回の知識をフル活用して、
是非ブログ作成に励んでくださいな。

それでは最後に、
私の言葉で終わりたいと思います。

『努力はあなたを裏切るかもしれないが、知識はあなたを裏切らない。』
『ノウハウはあなたを裏切るが、失敗経験はあなたに成功をもたらす。』

それでは。^^

穹音春海より。

■テスト

Q1.記事を書くオススメのパターンとは？

Q2.リンクはどこに張るのが効果的？ その場所とは？

Q3.難しい事ばかり考えてる冴えないアフィリエイトの事をなんて言いますか？

Q4.チーム穹音はノウハウではなく、〇〇を考える。 〇〇に入る言葉は？

※答えは2文字とは限らないですよ。

答え

Q1.「IBCLの法則」(イントロ、ボディ、コンクルージョン、リンク)

Q2.「記事の最後」

Q3.「ノウハウコレクター」って言います。

Q4.「お客様」(=サービス利用者)

もちろん全問正解100点ですよ？